



(1) 四谷旭町に孤兒や貧兒を無料で世話する「みどり兒の家」を經營して附近無産者から女神の如く慕はれる特志の社會事業家藤間朝代女史 (2) 7月7日濱口雄幸氏は民政黨總裁就任の挨拶に興津の西園寺老公を訪問 (3) 7月7日丸ノ内の中央亭で芳澤公使山梨大將等を主とする支那問題懇談會を催した (4) 7月9日中村嘉壽代議士の主催になる歐洲見學々生團第一班は9日出發 (5) 7月9日支那の動亂に對し第二次青島派遣軍の特科隊として出動する中野電信隊の準備 (6) 7月7日田中兼攝外相は青島派遣軍出兵問題に關し各國大公使を招致して理由を説明した前列伊國大使後列右より佛國大使米國大使英國大使 (7) 支那問題を主題とする東方會議が田中首相により開かれた (8) 高橋是清氏の愛娘小百合さんが獨唱家としての練習ぶり (9) 7月9日澄宮殿下は御學友と上野博物館別館の工藝展に御成り遊ばされた (10) 7月10日青年國粹會では目下ジュネーブに開催中の軍縮會議に對し帝國政府の主張を貫徹せしむる爲め堀川博士主宰の下に明治神宮に女學生團參拜 (11) 7月10日神宮外苑に於ける辯護士團と俳俊團との野球戰 (12) 7月11日支那青島へ向け中野電信隊の出兵。



(1) 7月1日「六書展覽會」は大宮人たらによつて主馬寮構内に開かれた。寫眞は左より一本宮相、入江皇太后大天 (2) 7月3日青い目の代表人形四十九人は皇后陛下の思召で本日上野博物館で一般に公開。(3) 7月1日汎太平洋クラブ主催の午餐會は帝國ホテルに開かれた。寫眞は左から徳川公、プロックウエス嬢、ロリー大使、シルヴァンヴィ氏 (4) 7月1日帝室技委員和田英作氏は震災内閣親任式の執筆を仰せ附けらる (5) 7月3日午前八時半代々木に於いて訓練されたる五千の青年團員により戦闘教練が開かれた。寫眞は右より。白川陸相西久保市長 (6) 7月4日川崎造船所救済案閣議のため腰越より東京驛着の田中首相 (7) 7月4日午前臺灣總督上山滿三氏は人事異動問題未解決のまゝ歸任した (8) 7月4日ムツリーニ氏の招聘で伊大利ローマ大學教授となつた下位春吉氏の出發 (9) 7月5日高松宮は霞ヶ浦陸軍飛行場に成らせられ小田原大尉操縦の飛行機に御召しになり空中の人とならせられた。寫眞後方は高松宮。前方は小田原大尉 (10) 7月5日和田壽伯執筆の記念繪畫モデルの山本首相が自邸を出る處 (11) 7月5日宇垣朝鮮總督は丸の内會館に實業家を招待す。寫眞は同氏を中心に各實業家 (12) 7月5日午前九時半大倉男は劍橋大學で學友のシヤム皇帝の招待で出發、寫眞は同氏と見送りの夫人。